

〔和漢三才圖會山果八十七〕

〔櫻桃〕

鶯桃

含桃 荆桃

和名鸚實字久比須
抄云鸚實乃岐乃美俗云由須良梅○中

按櫻桃樹高四五尺葉大可母指圓末尖有細齒微似木天蓼葉而厚皺其子半熟時大可大豆而有溝及毛狀與桃無異既赤熟則大可小金柑脫毛如李亦似梅味甘其花小二分許白色帶微赤但謂如雪者不然

〔重修本草綱目啓蒙二十二〕

櫻桃

ユスラムメ

ユスラゴ

ユスラ京

ユリサン

大和

一名朱

桃

異名

石蜜

麥英

麥甘

共上同

朱英

秘傳

丹砂顆

蔬葉

爭奇

櫻桃

汝南

史

朱茱

證類

伊士

个叱

本草

丹砂

顆

梅桃

八閩

玉桃

同上

牛桃

紺珠

朱星

瓊液

庭際

ニ栽

テ花ヲ賞

ス自生

ナシ

二三尺ノ

小木ニ

テモ花實

アリ

大ナル

者ハ丈

許ニ至リ

枝條繁茂

ス春末葉ノ未

ダ出

ザル先ニ

蓄ヲ生ズ

淡紅色ニシテ

彼岸ザクラノ

蓄ノ如シ

葉ノ出ル時

花盛ニ

開ク色白々

形梅花ノ如クニシテ

小ナリ

萼ハ櫻花ノ萼ノ如シ

葉モ櫻葉ニ似テ

短ク皺紋鋸齒及

ビ微毛アリ

實ハ五月ニ

至テ葉間ニ

紅熟ス

形正圓大

サ四分許

郁李ノ子ニ似テ

微シ早ク熟ス

味酸シ

小兒採リ食フ

内ニ小核アリ

下シテ生

ジ易シ

三年ヲ經

テ花實ヲ生ズ

秋ニ至テ葉枯レ落ツ

唐山ニハ品類多コト

集解ニ云

リ和產ハ然ラズ

〔一話一言三〕櫻棠花○圖

櫻とばかりいへば櫻桃にてユスマの事也文選詩山櫻發欲燃なども山ざくらの事にはあらず櫻桃の事也羅山集仁齋集などにも櫻をもて海棠とせり尤垂絲海棠は此方のシダレザクラとみゆれども海棠と櫻とは大に異なり今沈南蘋が畫に櫻棠といへるものあり正しく此方のサクラなるべし按するに中華に古此樹なくして近頃此樹あり因て櫻棠と名づけて海棠の一種とせる歟も玄るべからず明の宋景濂日東曲に賞櫻日本盛於唐如被牡丹兼海棠といへば日本にてサクラを櫻といふ事華人も玄る所なるべし又云垂絲海棠近來種樹家にあらす